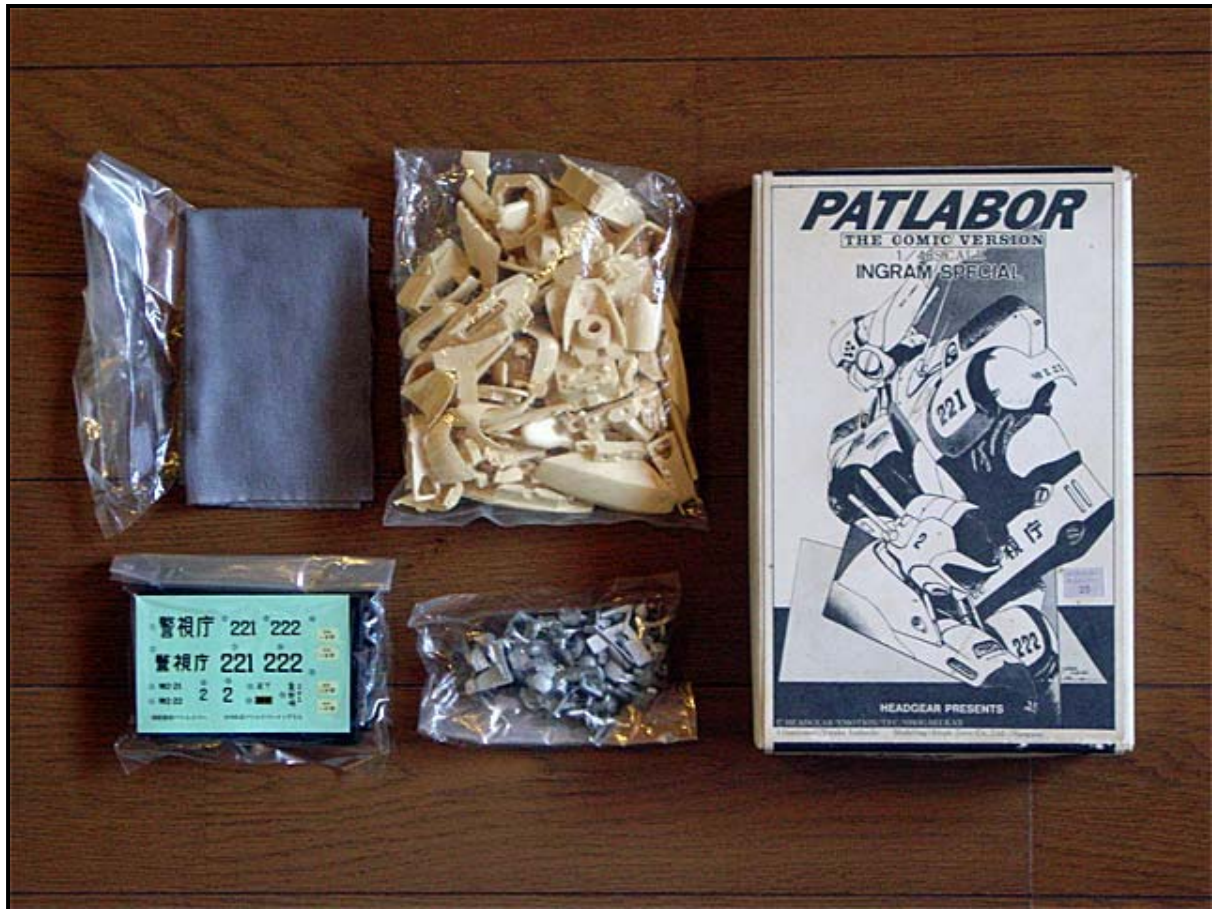
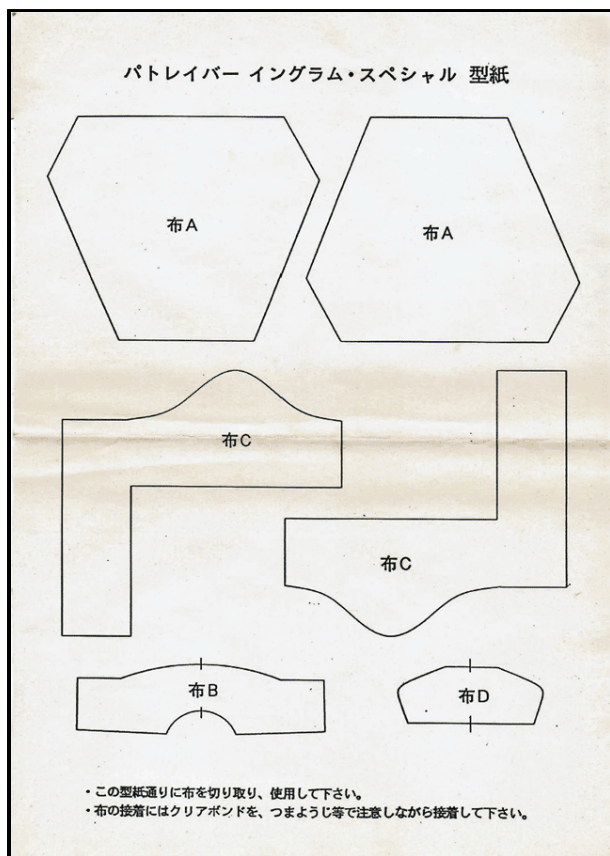


## 第16回 1/48イングラム・スペシャル(ムサシヤ)の巻



1980年代後半に登場した「機動警察パトレイバー」はコミック・OVA・劇場映画への展開や常識を打ち破った低価格映像ソフトの発売、立体商品の展開における価格破壊など、特筆すべき事柄の多い作品...ということは以前書きました。ガレージキットメーカーはレジンキャストとソフトビニールで商品を展開していましたが、それらは固定ポーズもしくは数ヶ所が「たまたま」可動する程度のもので、各関節が可動するガンプラ等と比べるとプレイバリューに劣る印象があったのは事実です(バンダイからプラモデルが発売されるのはもう少し後のことです)。



当時、「パトレイバー」のガレージキットは主に海洋堂やB-CLUBから発売されていました。後追いする形で参入したムサシヤは当初はマイナーなレイバーのレジンキット（固定ポーズ）をリリースしていましたが、このイングラムスペシャルは超絶フル可動のキットとなりました（同社から既にリリースされていた、完全変形イーグルファイター等のノウハウがフィードバックされたものと思われる）。関節はポリ部品やホワイトメタル製の軸を組み合わせて（比較的）確実に可動するようになっている他、各部ハッチも開閉可能、パトランプのカバーは透明部品が用意されており、極めつけは関節カバーを布製とすることで可動範囲が確保されるといふ豪華な仕様でした。単行本8巻位でグリフォンに破壊される、コミック版初期の形状を再現しており、後日グリフォンも同仕様のものが発売されています。

画像は布製関節カバー用の型紙です。確かに布なら関節がカバーのテンションに負けないので深く曲げられるとは思いますが...こんなものどうやって接着できるというのでしょうか（謎）。部品と組立説明図を眺めてニヤニヤしているときが一番楽しいキットなのかもしれません。その為かどうか、定価8,800円もしたこのキットを某オークションでずいぶん安価に入手でき驚いた記憶があります。もちろんワタシも眺めているだけです。

キットデータ	
メーカー	ムサシヤ
スケール	1/48
材質	レジンキャスト
当時価格	8800円（税抜）